

【 教育目標 】

やさしく・かしこく・たくましく

【学校運営の基本方針】

みんながつくる みんなの大山小学校

やさしい子

かしこい子

たくましい子

やさしくかわり、友達を大事にする子ども

自分事として学び、考えや思いを自分の言葉で表現する子ども

いのちを大切にし、健康な心と体をつくる子ども

【めざす学校像】～子ども・学校に関わる全ての人のウェルビーイングを目指すために～

- 子どもたちが行きたくなる魅力あふれる学校
 - ねらいを明確にした子ども主体の教育活動の展開
 - 子ども一人一人が認められ、自分らしさを伸ばす「居場所づくり」と「絆づくり」
 - 主体的・対話的で、深い学びを目指す授業づくり
 - 心と体の健康に支えられ、力を出し合える学級・学年集団づくり
- 保護者・地域から信頼される学校
 - 子どもいのちを守り、安全・安心で元気な学校経営
 - 対話を通して、保護者・地域とともに子どもを育てる。
 - 地域を知り、地域を学び、地域と共に歩む。
- 教職員が自ら成長できる学校
 - 自分の強みを発揮し、主体的に学校経営に参画する。
 - コミュニケーションをとりながら、チームで協働的に課題解決を図る。
 - 知恵を出し合いながら、心身ともに健康で働ける職場環境をつくる。

【めざす教職員チーム大山】

- (1) 学校課題を共有し、協働的に解決するチーム
- (2) 教職の実践に関する資質・能力の向上を目指し共に学び合うチーム
- (3) 子どもの話を最後まで聞き、子どもの育ちに伴走するチーム
- (4) いのちと信頼を守るため危機管理能力を高めるチーム

学習指導要領の理念を実現するために PDCAを活かした教育課程の精選を図る

- ① 大山・加茂地域の自然や歴史を取り入れた特色ある学習活動 → ふるさと学習の充実と教科横断的な学びの体系化
- ② 学習指導要領に基づく教育活動の展開 → 学校研究を核とした授業改善・学力向上への取り組み
- ③ 高学年を中心とした教科担任制とTT指導の推進 → 児童理解と教科指導力の向上
- ④ 教育活動を効果的に展開するための教育課程の編成 → 年間5節 生活3学期 評価2期制
- ⑤ 小中一貫教育の推進と幼保こ小の連携→第五ブロック重点項目・架け橋期カリキュラムの設定

～ 家庭・地域との対話を重ね、共に子どもの育ちを支える ～

- 学校運営協議会の開催（年3回）
 - 学校づくりアンケート（経営評価）の実施
 - 大山小サポーターによる教育活動への協力（PTA活動）
 - 地域の各団体等との連携
- （大山こども園、鶴岡五中、加茂水産高、児童館、ほとりあ、大山いざや巻保存会、海教塾、放課後子ども教室、交通安全会、防犯協会、高館山少年教室）